

1. おかやまオリジナルリンドウ中生 F1 系統の育成 (情報)			
[要約]			
県内の産地から収集した優良な中生株を相互に交配して F1 系統を試作、検定し、有望な F1 系統が得られる交配組み合わせを見出した。さらに、それらの親をそれぞれ自殖し、得られた後代を交配して有望な F1 系統を育成した。			
研究室名	中山間農業研究室	連絡先	0868-57-2758

[背景・ねらい]

本県のリンドウ栽培面積は、“おかやまオリジナルリンドウ”の育成に伴って、増加しており、西日本屈指の産地になりつつある。しかし、“おかやまオリジナルリンドウ”は早生系統のみであり、中生系統の育成が望まれている。そこで、本県に適する中生系統の育成を行う。

[成果の概要・特徴]

1. 県内の産地から収集した優良な中生株を相互に交配して F1 系統を試作、検定したところ、平成 16 年度に有望な交配組み合わせを 1 種類、やや有望な交配組み合わせを 2 種類、平成 17 年度に有望な組み合わせを 2 種類、やや有望な組み合わせを 2 種類見出した (表 1、2)。
2. 有望な交配組み合わせの子房親及び花粉親をそれぞれ自殖し、得られた後代を交配して再度 F1 系統を育成した。このうち有望系統の現地適応性を評価するため、県内 4 か所に配布した。

[成果の活用面・留意点]

1. 現地適応性を評価し、普及性を検討する。

[具体的データ]

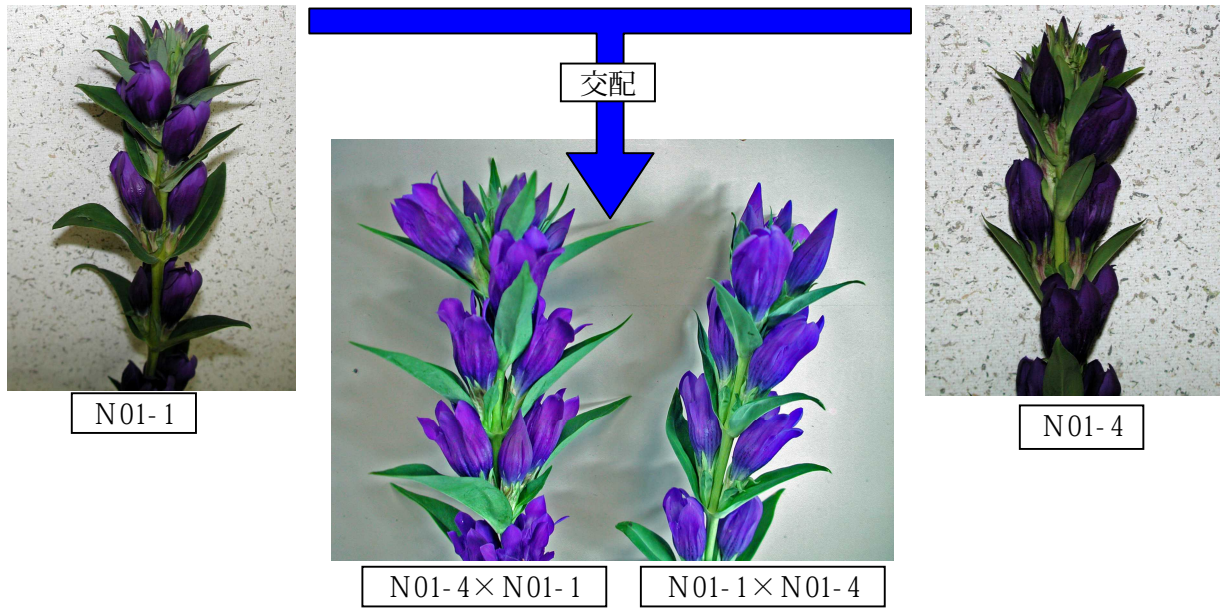


図1 F1系統育成例

表1 有望交配組み合わせによるP1-F1の開花日及び切り花品質（平成16年度）

子房親	花粉親	開花日 (月日)	草丈 (cm)	花段数	小花数	花色	葉立ち性	有望度
N01-4	N01-1	8/21	123	6.1	25	2.3	1.3	有望
N01-1	N01-4	8/16	105	6.3	32	2.0	1.1	やや有望
N01-4	N00-30	8/19	149	6.9	32	2.3	1.5	やや有望

注) 花色は、1 (極濃)、2 (濃)、3 (やや薄)、4 (薄)

葉立ち性は、葉の基部と先端の角度で、-2 (-20° 以下)、-1 (-20~-5°)、±0 (-5~5°)、+1 (5~20°)、+2 (20° 以上)

表2 有望交配組み合わせによるP1-F1の開花日及び切り花品質（平成17年度）

子房親	花粉親	開花日 (月日)	草丈 (cm)	花段数	小花数	花色	葉立ち性	有望度
N02-3	N01-1	8/19	138	5.8	35	2.2	1.2	有望
N02-5	N02-3	8/10	130	6.6	31	2.3	1.7	有望
N02-4	N02-6	8/17	146	6.5	26	2.2	1.4	やや有望
N01-6	N02-5	8/13	133	6.1	29	2.3	0.7	やや有望

注) 花色は、1 (極濃)、2 (濃)、3 (やや薄)、4 (薄)

葉立ち性は、葉の基部と先端の角度で、-2 (-20° 以下)、-1 (-20~-5°)、±0 (-5~5°)、+1 (5~20°)、+2 (20° 以上)

[その他]

試験研究課題・事業名：中山間地域におけるリンドウ F1 品種の育成と出荷期拡大技術の確立

予算区分：県単

研究期間：平成14~18年度